

L o v e l y W i n d

あいのかぜ

VOL. 5

1997・秋号

富山市女性情報交流誌

いろんなこと、私たちで考えてみませんか。



WORKING WOMEN IS WONDER
～幸せさがし 夢さがし
一生懸命って素晴らしい～
アラカルト すきのさ学級
下新北町三区活性化委員会

女性は一生 夢を見る



たい」と思っていたからこそ、夢を追い続ける事が出来たのでしよう。

○そして現在

採用された喜びを噛みしめる間も無く翌週から、早速“研修”という現実が待つていて、周囲の環境がめまぐるしく変化していきました。入局当初は何もかもが新鮮でつらいと思う間もなかつたのですが、「学生」から“社会人”という意識とマナーの切替えが大変でした。又、マスコミ社会に様々な面で男女間の差はあまり存在しないと思います。そのかわり、ここでは甘えは許されません。「毎日、新鮮で違う事を表現しなくてはならない。たとえ体調が悪くても番組に穴をあけられない。」という責任感と厳しさがあります。しかし、逆に「自分のやりたい事、伝えたい事を自分の手で生

み出して表現できる。

何でも出来る」という魅力があります。現在、

私は“仕事”を収入を得たり生活を営むための手段としてではなく自分が気持ちよく生活し、“自己表現”できる場だと考えています。夢を思い続けるには、大変なエネルギーを必要とします。しかし、夢は追いかけておらず叶うもの。

これから社会人になる方、今まさに夢を温めて活動中の方には、常に“自分”と向き合う事を忘れずに、趣味や自分の好きな事に費やす時間と心の余裕を持つて頑張ってほしいですね。未来を見ながらも“今”をしっかりと生きましょう。

今後私自身、話し手として更に向上了しかな情報を伝えられるように、キヤスター“井上裕子”を磨きたいですし、一人の女性としては：素敵なお嫁さんになりたいで



長谷川征子（はせがわゆきこ）
56歳
北海道在住
家庭薬配置業

やっぱり高齢の母が心配です！

長谷川征子（はせがわゆきこ）

56歳
北海道在住
家庭薬配置業

北海道という環境が作り出す人間性にふれて、富山という故郷を客観的に見る事も出来ました。子供も自立し、夫婦2人になつた時、突然やつてきた夫の病気、富山に住んでいる88歳の義母のこと、まだまだ元気とはいっても的一人暮らしですし、私も嫁という立場では、義母の面倒も見なければいけないのではと思っています。

現在は飛行機がありますので、時々帰っていますが、今一番の心配事です。このことは、富山の家庭薬配置業者の重大な悩みと痛感しています。

やはり、高齢者対策は女性抜きにしては考えられないのでしょうか？

バイタリティあふれる声
は、富山女性の力強さを感じられました。

長谷川さんは父親・夫の仕事のパートナーとして、北海道で家庭薬の配置を始めて30年。

・北海道での仕事はどうですか？

寒さは気になりません。子育てをしながら、あつという間にすぎていきました。ラベルを張つたり、荷造りをしたり、訪問先での話し合い、集金などの他にも、知らぬ土地でいろいろな体験がありました。

自分らしく

起

業

アートスペースカワモトオーナー 河本 直子

して い ま す !

アートスペース
カワモト



いつも素晴らしい
展示品がずらり。
ちょっとのぞいて
みませんか。

Q ギャラリーを始めようと思われたのは?

A 住宅の1Fが空き、商店街から何かやつてほしいとの要望に、小さい時から好きだった絵と関わるギヤラリーに決めました。

Q 開業されてどのくらいですか?

A ようやく9年を迎えたところですが、始めた頃は富山市にギヤラリーと呼ばれるところは少なく、手探りで自分らしい企画をしようと、必死の状態でした。

Q 特に苦労したと感じられたことは?

A 9年たつた今でもそうなんですが、今日は何人お客様が来て下さるかしら、という毎日、ハラハラのしどうしですし、どういう作家をセレクトしていくかという企画が大変です。

Q 経営はどういう形態ですか?

A 最初から夫は会社の経営、私はギャラリーの経営というふうに、経理はもちろん顧客へのアクセス等、一切お互い別々ということに

しています。

そうしないと、夫婦ということでお馴れ合いが生じて、自分のギャラリーという感じがしなくなるからです。

Q 仕事をしながらの子育ては?

A 小学生・中学生の2人の子供達は、母親が働いている姿を身近に見ていますから、自分のことは自分でするという姿勢が自然と身についたように思います。

Q 働く女性として何か感じられたことは?

A 社会とのつながりや、いろいろな人との関わりを一味違った視点で感じることができて、毎日毎日が勉強という気がします。女性が精神的に自立できる環境を自分で整え、それが経済的自立につながればという思いでいっぱいです。自分で何かを起こすといふのは、自分を試し、鍛え、そして、少しの変化がとてもうれしく思えるということでしょうか。

野上聰子



- のがみ・さとこ
- 堀川天山町在住 ●富山の歌姫として華々しくデビュー！の筈がライター兼案内受付嬢として大忙し！

私は嫁ぎ先が農家だったので、永久就職したことになり、必然的に牧場の仕事を手伝うことになりました。私の家では家族間で労働時間や休日、給料制について色々な提案や協定を取り交わして、常に協力し合えるように心掛けてきました。でも、まだまだ男性と対等に働けなくて、「自分」を生かせている人は少ないよう思います。

新しい風 吹かせよう！

座・談・会

未だ富山には、女は子育てが一段落したら、外で働くのは当然、専業主婦などをしていると“遊んでいる”という考え方方が強く残っているように思います。例えば、PTA活動やボランティアをして、自分の空いている時間などを子供や地域のために使うことも大切



- やまぐち・ゆうこ
- 牧田在住
- 自分自身の人生はみずから
タクトで！

山口雄子

野富山市の男女が共に支え合い生きていいく、そこにはいつも笑顔が溢れていれば最高ですね。

この座談会を、皆さんはどうのように受け止められたでしょうか。私達編集員は、それぞれの年齢・立場で意見を述べましたが、皆さんも自分だったらどうだろうと、考えてみませんか。

布	野	布	山
野	育	母	母としては、仕事を優先する余り子
育ての出来ない母親が増えることを懸	念しています。	私は、歌や仕事を通して一人でも多く	の人に「笑顔」を与えることが出来
たら」と思いますね。	自分が一生懸命やる事に対し、相	手からも必要とされると、仕事の達成	感や満足感も違うものね。
結局、仕事でも家庭でも、自分らし	さや居場所を模索したいんだと思うの	「自分探し」ですね。	主婦の場合は、社会に飛び出したい
という願望があつても自信がなかつた	り、家庭にがんじがらめになつたりし	て、なかなかきつかけがつかめないと	

布 だと思うし、そこに自分自身の「生きがい」が生まれるなら、それも大切な「仕事」の一つだと思うわ。

そうね。どういう形であっても、「自らしく」生きていけるように努力しなくては。そのためには、精神的自立・経済的自立が絶対必要になつてくると思うの。

実際に働きながら子育てをしている方のためにも、産休制度など労働条件や環境の整備も必要ですよね。又、元



- ぬのむら・とみこ
- 下新北町在住 ●3人の子育てをしながら主人の仕事を手伝っています。でも少しは外の空気も吸いたいな。

山 野 山 野 山

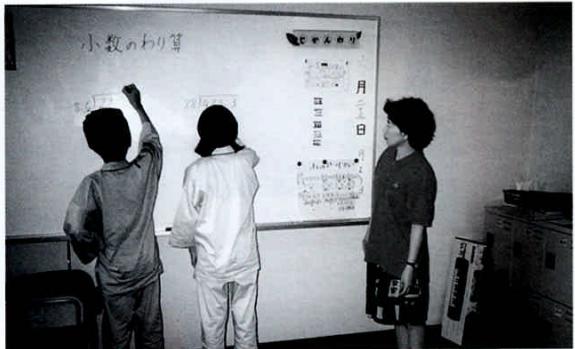
これがあると思います。夫や家族に頼りきるのではなく、何事もフィフティフィフティに考えたらどうかしら。自分だけの時間や空間をしつかり持つことで、女としても輝くし、また、男女が並んで歩んでいけるきっかけになると思います。そして、どんどん自由に「自分探し」をしていくってほしいわね。

ええ。私たち3人も自分探しをしているうちにここに集まってきた……。

“あいのかぜ”を通して、もっと多くの女性が生き生き輝けるよう頑張りましょうね。そして忘れてならないのは、女性だけが自分らしさを模索しているのではない。男性だって精一杯自分探しをしながら頑張っているという

野富山市の男女が共に支え合い生きていいく、そこにはいつも笑顔が溢れていれば最高ですね。

この座談会を、皆さんはどうのように受け止められたでしょうか。私達編集員は、それぞれの年齢・立場で意見を述べましたが、皆さんも自分だったらどうだろうと、考えてみませんか。



「う~ん、むずかしい」マンツーマンでじっくりお勉強

すげのき 学級

私の次男が偶然、富山医科薬科大学附属病院に入院したことで院内学級の存在を知りました。一ヶ月以上の入院で学習の遅れが気になつたのですが、この制度のおかげで大変助かりました。

富山市では、昨年から市内の四つの総合病院内で入院中の小学生を対象とした院内学級を開いています。

これまでも長期入院による子供たちの学習の遅れが心配されきました。しかし、病院が校下外であるということ、先生の確保や病院内の施設等の問題があり、実現まで時間がかかったようです。

今回、その院内学級についてレポートします。

教室は病院内の明るい一室で、黒板・机・椅子が並び普通の教室と変わりありません。

習字道具・簡単な楽器・絵の具・オルガン等も整備されています。

古沢小学校から担当の先生が、午前10時から12時・午後2時から3時まで、子供たちの体調に合わせて全教科の指導を行っています。

現在は、学年の違う3人の子供たちが学んでいますが、仲良く黒板で計算問題を解いたり、思い思いの楽器を使って合奏を楽しんだりしていました。

お母さん方の声

「学校に復帰した時、勉強についているか心配していたので、本当に助かりました。」



みんなで力をあわせて新聞をつくったよ！

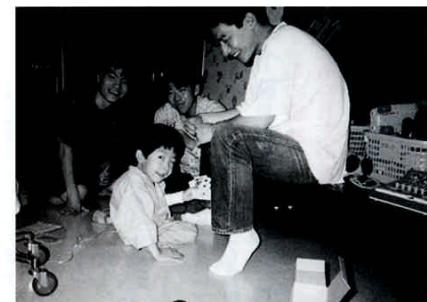


院内学級は、病気療養のため入院し、入院の期間、学校に行けない子供たちのための教室です。

院内学級の対象となるのは、6か月未満の入院加療を必要とする子供で、該当医療機関の医師より学習への参加を許可された子供です。（現在、小学生だけです。）

昨年度より、県立中央病院、富山赤十字病院、富山市民病院、富山医科薬科大学附属病院で開設されました。

布村登美子



いつもいろんなおもちゃを持ってきてくれるから楽しみなんだ

ダイナミックな男たちのアイデアが町内を変えた！

【下新北町三区活性化委員会】

町内に目を向け、頑張っている男性達の活動を紹介します。

この委員会の始まりは六年前、町内の仲良し飲み友達が数名集まって話に花を咲かせていました時、「皆、三十代半ばだよナ…」。

青年団のメンバーでもないし、かといって町内会で型通りの行事をやるものおもしろくないしな…。」という誰かの一言から…。

皆同じように考へていたらしく、「それなら町内に新しい風を起こしていこう」と話し合いが始まりました。そして、町内に児童会がないということに気がつきました。

「誰もが幼稚園や小学生の子供を持つ父親ではないか。それならば、子供達に喜んでもらえる行事を一つ一つ自分達の手作りでやつていこう。」と決めました。

まず最初に行つたのはクリスマス会



A 町内の公園にあるヒマラヤ杉(18M)で

- B 日本一大きいクリスマスツリーを作ろう。
照明はまかせてくれ。工事用だけど、赤や黄色の長いビニール製のライトをつけよう。

- C 知人のクレーナーを貸し出してもらうよ。ゲームをしたり、クリスマスケーキも食べて、楽しいクリスマス会にしよう。

- 会場も公園横の公民館を借りると広い、ツリーの点灯する瞬間が見られるよ。

- O (町内会の女性) ケーキは子供達の手作りでトッピングしてもらう。

- A プレゼントを渡す時も、点灯したツリーの下に集まつてもらって、公民館の非常階段からサンタが登場！と、なかなか演出効果もバツチりだよ。

- 何度も打ち合わせを重ねて、クリスマスに点火！天候にも恵まれ、夕暮れ時、ツリー笑顔満点のクリスマスツリーに始まつて

- 町内オリエンテリング＆牛の丸焼き・大声大会＆鮎の塩焼き・春祭り＆伝承遊び＆ジャンボお好み焼きなど。メンバーは、子供達に楽しんでもらい、町内の活性化を図ると同時に、自分達も大いに楽しむという気持ちでいつも一致団結。顔ぶれも少しづつ新旧交代しながら、現在進行形でますますのりにのっています！

- 活性化委員会の素晴らしいところは、お父さん達が自分の仕事を生かして行事の機動力にしていることや、行事に対して既成のイメージにとらわれてないところだと思います。これからも頑張って下さいネ。

就職情報報

就職協定の廃止によって、学生と企業との周辺が大きく様変わりした今年の就職戦線。「次は自分の番だ」と心の準備をしていても学生の皆さんにとって、まだまだ？が一杯でしょう。そこで、富山県における就職活動の行程をさぐってみました。

3月下旬～4月 活動開始

・自分に適した職種や志望企業をリストアップ。ハガキや電話で個別に資料請求等をして情報収集。(多い人で80社。男子学生の場合1人あたり平均20～30社をアタック)

4月上旬～8月中旬 県主催ガイダンス

・富山での就職を希望する学生を対象に県内各企業約200～260社が参加して会社説明会等が行われる。ここで情報報は貴重な企業研究の題材となるのだ！

【会社訪問】

・会社とのアポイントメントを取り次第、訪問、即面接につながる事も…。企業は熱意のある人材が欲しいのだ！

6月1日 求人票の公開・受付開始

←この間にも続々と採用内定は決まっていく。

【入社試験・面接試験】

・己の能力・魅力・努力を発揮する瞬間。自己分析をし、履歴書もしっかりと作成したら、いざ出陣…。

10月1日、正式に採用内定が通知される。

→満18歳以上の女性労働者に関する時間外・休日労働および深夜業の規制(午後10時から午前5時までの労働)が解消される。

女性労働に大きな影響を及ぼす、男女雇用機会均等法と労働基準法が1997年6月改正された。

女子保護規定撤廃とは！

→これは、女性の職域の拡大をはかり均等扱いを一層進めるために解消されることがあるが、昔、「女工哀史」など過酷な女性労働の歴史を経て作られた法律だっただけに、今後、女性が出産や育児など、家族的な責任を担っている点など、女性の生き方として日本の社会でも大きな問題となるでしょう。

あなたは
知つていますか？

富山市女性交流センター

平成9年4月に富山駅北地区の「富山県女性総合センター(愛称)サンフォルテ」3階に私達の「富山市女性交流センター」がオープンしました。

豊かな男女共生社会の実現を図るため、私達が学習・活動・交流する拠点施設です。室内には5つのコーナーがあり、毎日様

々な出会いやふれあいが交わされています。新たな発見や情報を得たり、ネットワークの発信地として活用しましょう。センターでは、左記の講座が予定されています。募集案内は「広報とやま」に掲載されますので、どうぞ、ふるってご応募下さい。

講座名	内容	月											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
保育ボランティア養成講座 各全5回 後半	託児のノウハウとボランティア精神を学ぼう						◆						
女性学講座 (人材養成コース)	男女が共に責任を分かち合い、あらゆる方針決定に参画できる男女共生社会を目指し、女性問題を学ぼう。						◆◆						
男女自立促進講座 (男だって子育てコース) 全5回 (男だって介護コース) 全5回	男女が家庭生活において実質的に協力し合えるように料理、育児、介護に関する知識と技術を学ぼう。			◆◆	◆◆◆								
市民企画講座 A・B各全5回	市民の女性問題への関心を深め、人材育成を図るために市民が企画した講座です。						◆						
起業家育成セミナー 全10回	女性が起業する際に必要なノウハウを提供する。					◆◆◆							
働いている女性のための講座 全5回	働いている女性の生活、職場を見直し自分自身が職場でどうあるべきかを学ぼう。								◆				
働くとしている女性のための講座 全5回	働くことの意義や個性や能力を生かすためのノウハウを学ぶ。									◆◆			

とじておくと役立ちます.....

▼編集・発行

富山市役所市民部青少年課

TEL 0764-43-2051 FAX 0764-43-2176 (年2回9月・2月号)

吟味していかなければならぬメニューの一つです。又それは人によって様々なコスがあり、一生のテーマと言えるでしょう。富山市を見渡しても、働く女性、働きたい女性、働くとしている女性など、色々な場所で色々な立場の方が活躍したり、この問題に悩んだりしています。きっと富山市の女性も皆、新鮮で素晴らしい素材を持ち主だと思います。たとえ地味な素材でも、

STAFF



布村登実子 山口雄子 野上聰子

SATOKO NOGAMI

表紙
「小学校のPTAで広報誌のイラストを書いて以来、4年ぶりに筆を取りました。」と語る松木和美さん(松若町在住)。

男女が心を寄り添わせて未来に向かっていく感じが“あいのかぜ”にぴったりだと思いませんか? 松木さんどうもありがとうございました。

「あいのかぜ」第5号のお味はいかがだったでしょうか。今回のメイン料理は「就職」でございます。当店の新しい女性シェフ達が素材選びから盛り付けに至るまで、とことんこだわり心を込めて仕上げました。今や女性の一生の中で就職問題は、年齢を問わず大きな比重を占めており、大切に

付けてレシピによって極上品になるのです。また、それらの個性を引き出すためには素敵な器(=社会、男性)が必要です。レストラン「あいのかぜ」では、男女共生社会という名のテーブルで繰り広げられる素材の競演をより良いものにするために甘口・辛口様々なスペイスを効かせた、心に染み渡る美味しいメニュー作りを目指しています。

私達3名はまだまだ新米シェフですが、皆様にたくさんの幸福をお届け出来るように、これからも腕をふるつて行きたいと考えております。次回、あいのかぜ第6号でも各種豊富なメニューを取り揃えて、皆様とお会い出来る日を楽しみにお待ちしております。

目指しています。

TEL 0764-43-2051 FAX 0764-43-2176 (年2回9月・2月号)